

放送ライブラリー公開番組＜小松左京さん関連のテレビ番組＞

登録番号	タイトル	ジャンル	放送日	内容
495	宇宙人ピピ〔37〕	NHK東京 25分 幼児・子供	1965/12/23	かわいい宇宙人ピピが宇宙漫遊の間に地球に迷い込み、ふとしたことから東京の下町にある俊彦、良子のアパートに下宿するようになって起こる愉快的SF物語。アニメーションで描いた宇宙人と実写による人物などの合成を、新しい技術「輝度分離合成法」で処理した。作:小松左京,作:平井和正,音楽:富田勲,声:中村メイコ。(1965年4月8日～1966年3月31日放送、全52回)
2885	日本この100年 明治・大正・昭和〔35〕 きょうの世紀 あすの世紀	朝日放送 30分 ドキュメンタリー	1967/12/31	明治100年にあたり、近代日本の足取りを証言者と記録映像によって振り返り、検証するスタジオドキュメント。(全39回)◆未来を予言することは明治時代にも盛んにおこなわれていたようで、1905年(明治38)創刊の雑誌「東京パック」の中にはロボットや原子力などの出現を予言する記事がでている。そこで、過去の未来像＝現在の社会という観点から、テレビを開発した高柳健次郎さんと「明治大正見聞記」の著者・生方敏郎さんが、先人の描いた未来像と現実の差を語る。またSF作家の小松左京さんや宇宙に土地を買う運動をしている原田三夫さんらが21世紀の地球を予言する。
4233	小松左京のボルガ大紀行	関西テレビ放送 105分 ドキュメンタリー	1986/12/6	ロシア人が母なる川と呼んだボルガ川を、源流から河口に至るまで53日間の取材を通して紹介する。◆ボルガの源は、モスクワの北西280キロにある海拔300メートルのバルダイ丘陵。白樺やモミに囲まれた湿原にわき出した水が深い森をめぐり、いくつかの支流を集めてやがて大河となって世界最大の湖・カスピ海にそそぐ。古来重要な交通路としての役割を担ってきたボルガは幾度も戦場となった。その沿岸の豊かな自然と苛酷な歴史、そして様々な民族の営みに出あう旅である。
4234	小松左京のミシシッピー大紀行	関西テレビ放送 105分 ドキュメンタリー	1987/12/5	アメリカ中央部を横断して流れるミシシッピー川を、小松左京が約2ヶ月間・16000キロにわたって旅し、川にかかわりながら暮らすアメリカ人の生活を紹介する。◆カナダ国境に近いミネソタ州のイタスカ湖からわずか3メートルの川幅で流れだし、メキシコ湾に膨大な水量を注ぎ込むミシシッピー川。その長さは3780キロに及び、本流だけでも10以上の州を横切り、ミズーリ州、テネシー州、オハイオ州などへ無数に走って網の目をなす支流とともに重要な交通路となっている。
12954	爆笑問題のススメ〔5〕	札幌テレビ放送 30分 トーク・ワイドショー	2002/10/28	爆笑問題の二人と眞鍋かをりをホスト役に、毎回多彩なゲストを迎えて送るトークバラエティ番組。◆この回はSF作家の小松左京氏がゲスト、“空想のススメ”をテーマにトークが進む。空想の対象は「宇宙人」「大発明」「人工知能」「未来のグルメやスポーツ」など多岐に及ぶ。“今週のあとがき”は、パンダ人気の移り変わりについて。